

## 高校生ビッグデータ活用コンテスト応募作品作成要領

応募作品一式（エントリーシート、応募作品 [プレゼンテーション資料]）の作成に際しては、実施要項及び次の事項を確認すること。

事務局では、校正などの修正作業は一切行わず、送られてきた応募作品をそのまま審査するので、提出前に各学校において十分に指導、点検をすること。

### 応募作品一式

#### 1 エントリーシート（様式2）の書式

(1) エントリーシートの記載に当たっては、次の点に留意すること。

- ① グループ名は、任意とする。
- ② 選択テーマの前に○印をつけ、「その他」を選んだ場合はテーマを書くこと。
- ③ 題目に副題を設定する場合は、副題の前後を「―」（ダッシュ）で挟む。
- ④ 「提供データ以外も使用」を選択した場合は、使用したデータ名を書くこと。
- ⑤ 課題解決へのアプローチについては、問題の発見、解決の方向性、解決案などを簡潔に記載する。
- ⑥ 概要については、400字程度とし、分析アイデアのポイントについて、簡潔に記載する。

#### 2 応募作品（プレゼンテーション資料）の書式

(1) スライド数は、20枚以内とする。

(2) データ形式は、PowerPoint 形式又は PDF 形式とする。

(3) スライドの書式については任意とするが、次の点に留意すること。

- ① スライドの向きは、横置きとする。
- ② スライドの1枚目に、題目（副題を含む。）、学校名、氏名を記す。
- ③ スライドの2枚目以降に、研究内容を記す。
- ④ 提供データ（DS.INSIGHT）の出典について、図表作成の際は、プレゼンテーション中に次のとおり必ず記載する。

**【出典記載方法】** 出典：ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT

- ⑤ オープンデータ・資料を利用する場合は、その出所の利用規約に則り、適切な位置に明記する。（URL のみの表記は不可。）

- ⑥ 生成AIサービスを利用する場合は、応募作品中に、生成AIを使用した箇所にその旨を明記すること。
- ⑦ 配布資料形式（A4用紙縦置き、2UP（1ページ当たり2スライド））で印刷時に、文字が判読できる解像度で作成すること。
- ⑧ 書類審査を行う際に、印刷しても内容が分かるように構成すること。（アニメーション、音声、動画は審査できない。）

### 3 締め切り

令和5年10月31日（火）午後5時【必着】

※ 応募申込書（様式3）に必要事項を記入し、各学校で応募作品を取りまとめて応募すること。

## プレゼンテーション及び質疑応答等

### 4 プレゼンテーション審査内容

【プレゼンテーション：5分以内、質疑応答：12分程度】

プレゼンテーションを行う際、書類審査で提出したパワーポイント（またはPDF）の説明をする必要はない。

(1) プレゼンテーションの内容は、次のア、イについて具体的に説明すること。

ア 課題設定までのプロセス

※採用しなかった課題も含めて説明すること。

イ 利用した分析方法を選んだ理由

※分析の際に工夫した点も含めて説明すること。

なお、応募作品で十分に伝えられなかったことがあれば、説明してもよい。

(2) プレゼンテーションを行う際、応募作品を作成する過程で使った資料等を用いて、説明しても構わない。

(例) ア データ分析する際に作成した研究ノート

イ 使用した資料や本

ウ グループ内でのやりとり（話し合ったこと）を記したメモ

エ データ分析の方法を学んだウェブページ

(3) その他

ア 書類審査で提出したパワーポイント（またはPDF）のデータの全部または一部を使っても使わなくてもどちらでも構わない。

イ 質疑応答等においては、スライド内容や説明に対する質問への回答が明瞭に答えられること。また、グループの場合は同じ回答者に偏らず回答を行うこと。